

【人権教育週間】

12月4日から10日の人権週間にあわせて、長尾小学校では3日から10日を入権教育週間として、講話や児童集会、ありがとうの木等に取り組んできました。

【朝礼：人権講話 12月3日】

朝礼で、人権とは、どの人も大切にされ、しあわせに生きる権利があるということであり、この人権週間に、自分がともだちにやさしくしているだろうか、ともだちのいやがることをしていないだろうかなど、いろいろなことを考え、感じていこうと話しました。具体的には、校内でも見られる友だちの呼び方やくせの指摘、傷つくことばなどを振り返り、これからの生活の中で改善すること、また、いじめを題材にした絵本についてもふれ、この機会に読むことをすすめました。



【朝礼 人権講話】

【ありがとうの木】

人権教育週間に、友だちにしてもらったうれしいできごとを葉っぱの形のカードに書き、ありがとうの木に貼っていきました。あらためてカードに書くことで、友だちへの感謝の気持ちを確認できるとともに、今までにも友だちが多くのことをしてくれていたことに気づいたと思います。



【朝礼：児童集会 人権 12月10日】

児童会が中心になって、人権について考える児童集会を行いました。人は一人一人違い、その違いを認め合っていくことが大切であることをゲームをとおして全校で考えました。

好きな教科、好きな色、好きな季節など自分の考えで選んで、移動をしました。すべてのことにおいて、人それぞれの考えがあることを友だちの動きからも感じました。最後に児童会の子もたちが「みんなちがってみんないい」の横断幕を全校に提示して集会を終わりました。



【人権について考える

児童集会】

この他、各学級の道徳や学級活動の時間をつかって、授業や標語づくりをとおして人権について考え、人権意識が高められるように取り組んできました。この人権教育週間に限らず普段から子どもたちが人権を意識できるような働きかけを継続していくことが大切であると考えています。

【2学期もたいへんお世話になりました】

子持山、榛名山、赤城山などのまわりの山も白くなる日も度々あり、冬も深まりつつあります。

プールでの元気な子どもたちの声が響く時期に始まった2学期は、運動会、修学旅行、市陸上記録会、5年宿泊体験学習、1年～4年旅行、6年部活体験、演劇教室、郡市児童音楽会、持久走大会等たくさんの行事があった2学期も終了します。

今学期も長尾小学校の児童は、日頃の勉強に、運動に、そして、各行事に真剣に取り組み、一人一人の児童が成長するとともに、成果を出してくれました。また、保護者、地域の方々に今学期も大変お世話になりました。ありがとうございました。



【 運動会:組み立て表現 】



【 6年修学旅行:キツザニア 】



【市陸上記録会:男子リレー優勝】



【 2年サファリパーク 】



【 1年まゆドーム 】



【 4年都市児童音楽会 】



【 3年くんま昆虫の森 】



【5年宿泊体験学習:火起こし体験】



【 演劇教室 】



【 持久走大会 】



【 2年あそびランド 】



【 学校保健委員会 】



【 PTA セミナー 講師 渡辺照子先生 コーチングについて】



【市P連ソフトバレーボール大会 優勝】

明日から冬季休業になります。年末年始は生活が不規則になりがちです。早寝、早起きに心がけ、万全な体調で新学期を迎えられるようにしましょう。

また、新年を迎えるにあたって、新しい年の目標を決め、元日から実行することもよいと思います。ぜひ、平成25年の目標を立て、新しい年をスタートしましょう。すがすがしい顔の長尾小の子を迎えて新学期が始まる日を心待ちにしています。